

都市再生整備計画 事後評価シート  
銀河ホール21地区

平成24年3月

北海道足寄郡足寄町

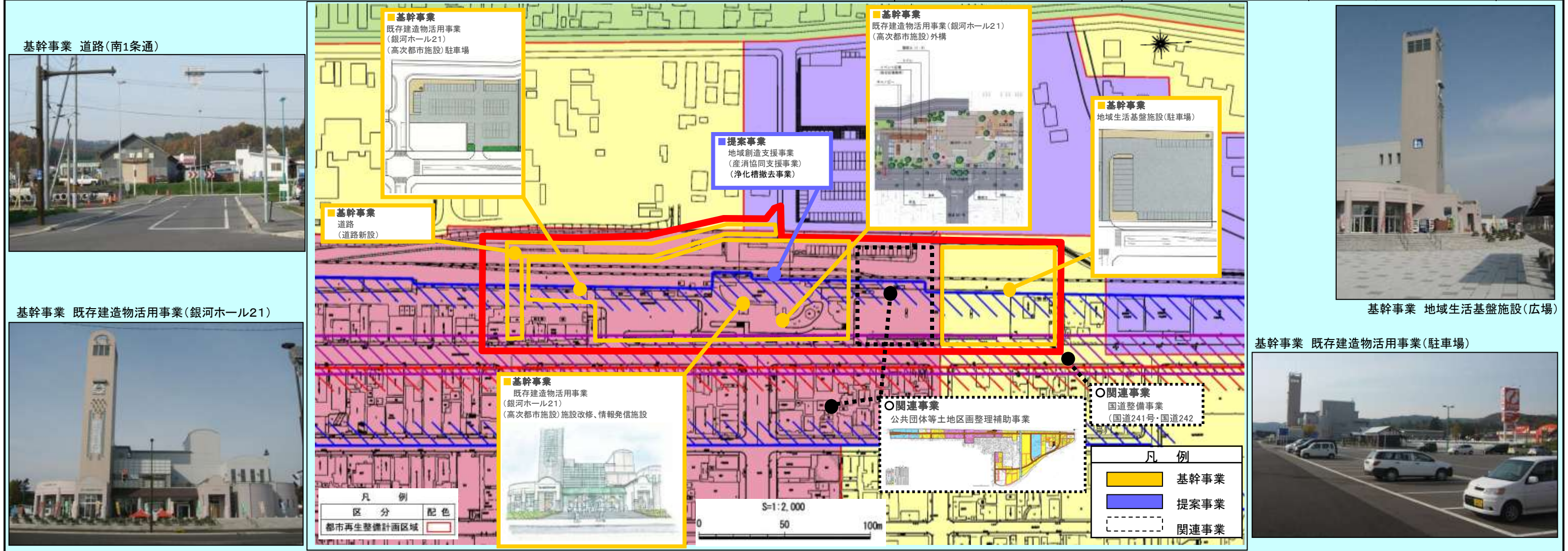
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	北海道		市町村名	足寄郡足寄町		地区名	銀河ホール21地区			面積	2.2ha		
交付期間	平成20年度～平成23年度		事後評価実施時期	平成23年度		交付対象事業費	464	国費率	0.400				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路(南1条通)、地域生活基盤施設(駐車場)、既存建造物活用事業(銀河ホール21)									
			提案事業	産消協働支援事業(銀河ホール21)									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			提案事業										
	新たに追加した事業		基幹事業										
提案事業			浄化槽撤去事業(銀河ホール21)	既存建造物活用事業の整備に伴い、既存浄化槽の撤去が必要となったため新規事業として追加。			トイレなどの利用環境が向上したが、これまでも簡易水洗であったため、目標及び指標への影響はない。						
交付期間の変更		当初	平成20年度～平成22年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		道の駅としても認定されている銀河ホール21の改修時期を、繁忙期の観光シーズンを避け、平成22年10月～平成23年3月の工程としたため、改修工事完了後でなければ着手できない建物周辺の外構工事がH23年度に施工となった。指標や数値目標への直接的な影響はないが、観光シーズンを避けた工事により、集客数への影響を最小限に留めた。							
		変更	平成20年度～平成23年度										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	指標1	あしよる銀河ホール21利用者数	人/年	116,600	H18	140,000	H23		200,000	○	あり	土地区画整理事業による国道整備や本事業による駐車場整備等により、アクセスが容易になり、駐車台数が増えたため、これまで以上に利用しやすい施設となった。また、改装に伴う飲食店や観光案内の充実と上記との相乗効果により、目標値を大きく上回る結果となった。	平成24年6月
	指標2	時間短縮	分	10	H18	2	H22		3	△	あり	目標値には届かなかったものの、移動距離・時間が大幅に短縮され、利便性は高まった。	
	指標3	イベント参加人数	人/年	7,000	H18	8,000	H23		3,500	×	あり	当初計画で見込んでいたラリージャパンの開催地が変更となったため、目標値は大幅に下がったが、各イベント毎の参加人数は増えているため、一定の効果はあった。	
	指標4										あり		
指標5										あり			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	その他の数値指標1	自動車での移動距離短縮	m	900	H18		350				南1条通の完成により、あしよる銀河ホール21を境に、西側地区と東側地区を往来する距離が短くなり、地域住民の利便性が高まった。		
	その他の数値指標2	イベント開催回数	回/年	3	H20		5				銀河ホール21の再整備により、これまで以上に活用しやすいイベントスペースが確保され、新しいイベントが開催されるようになった。	平成24年6月	
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	道の駅改修前は、銀河ホール21施設内を通過して西側地区と東側地区を通過するには階段を利用しなければならず、車椅子で通過することはできなかったが、今回の改修によりバリアフリー化が図られ、車椅子でも構内を通過できるようになったため、利便性が向上した。												
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等								
	モニタリング	銀河ホール21周辺整備4者検討委員会を、平成21年度に6回、平成22年度に6回開催し、施設の活用方針等について協議した。	都市再生整備計画に記載し、実施できた		● 事業完了後も、施設の活用方法等を協議する場として、必要に応じて開催する。								
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した										
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											
住民参加プロセス	毎年度開催されている足寄町総合開発審議会において、足寄町第5次総合計画の審議を行った際に、広くまちづくりについての議論が交わされた。	都市再生整備計画に記載し、実施できた		● 毎年度実施し、まちづくりについての議論を深めていく。									
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した											
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											
持続的なまちづくり体制の構築	足寄町中心市街地活性化推進協議会において、各種事業の進め方や関連事業の取り組みについて議論し、協働のまちづくりを目指す。	都市再生整備計画に記載し、実施できた		● 定期的に足寄町中心市街地活性化推進協議会を開催し、今後のまちづくりに繋げていく。									
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した											
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											

## 様式2-2 地区の概要

### 銀河ホール21地区(北海道足寄郡足寄町) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
	大目標 緑輝く大地に人のやさしさがあふれるまちの創出 目標1 「道の駅」機能の充実と本町の交通、商業、観光等の中心的役割の継続を目指す。 目標2 道路整備により、銀河ホール21東側地区と西側地区のアクセスを確保し、地域住民の利便性の向上を図る。 目標3 交通ネットワークの拠点整備とともに来町者などが気軽に休める銀河ホール21を目指す。	あしよろ銀河ホール21利用者数	単位: 人/年	116,600 H18	140,000 H23
	時間短縮	単位: 分	10 H18	2 H22	3 H22
	イベント参加人数	単位: 人/年	7,000 H18	8,000 H23	3,500 H23
		単位:	H	H	H
		単位:	H	H	H



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南1条通及び銀河ホール21の再整備により、東西への行き来が容易になった。</li> <li>・構内をバリアフリー化し、飲食施設や売店を充実させたことにより、道の駅としての集客能力が向上し、より観光客が訪れやすい商業、観光の中心的な役割を持った施設となった。</li> <li>・駐車場やイベント広場の整備により、より多くの来場者を確保できるようになった。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベント誘致の継続や観光協会との連携により、道の駅及び周辺商店街の活性化を図る。</li> <li>・やる気のある起業家への支援として、資金援助や空き店舗活用などを行い、段階的に独立できる仕組みづくりを行う。</li> <li>・道の駅を拠点とした情報発信を行い、足寄町の観光や定住をアピールする。</li> <li>・道の駅としての運営を考える組織で、戦略的に道の駅を作り上げていく。</li> </ul>